

よなばる

あなたと
町政を結ぶ

議会だより

No.106号
平成27年6月15日発行

保育園こどものぼり掲揚式（東浜シーサー公園）

平成27年度 当初予算 2P
一般質問 3P~14P
議決一覧表 15P
町の話題(町魚) 16P

3月定例会
3月9日開催

平成27年度一般会計予算

修正可決

72億 4884万円

特別会計予算は4会計で

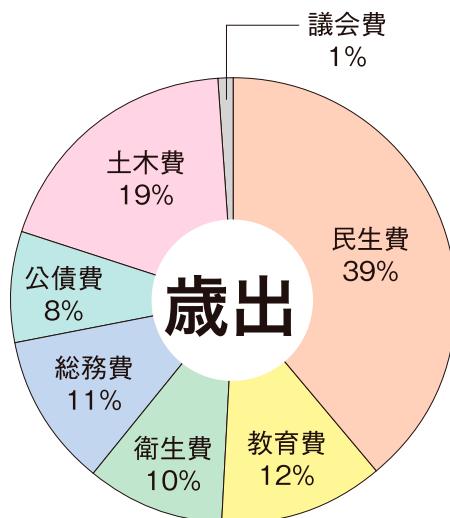
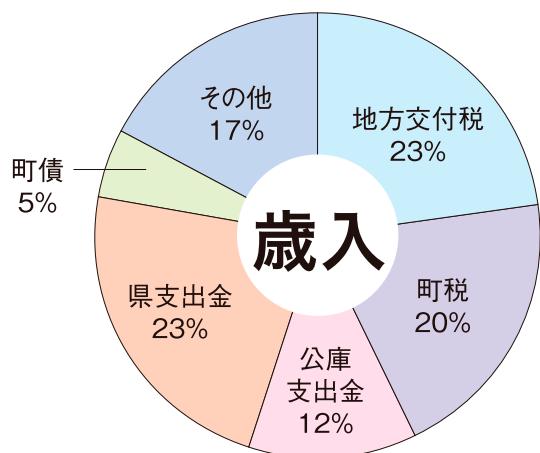
原案可決

40億 3631万円

3月定例会は、3月9日から27日まで19日間の会期で開かれました。
 平成27年度一般会計予算については、総務財政・建設文教の両委員会で審査し、一部修正のうえ可決するものと決定しました。

各会計予算比較表	平成27年度	平成26年度	増減率
一般会計	72億4884万円	73億9009万円	△1.9%
国民健康保険特別会計	27億6812万円	23億6507万円	17.0%
公共下水道事業特別会計	5億8549万円	5億8446万円	0.2%
後期高齢者医療特別会計	1億1782万円	1億1191万円	5.3%
水道事業会計	5億6488万円	5億7085万円	△1.1%
合計	112億7236万円	110億2240万円	2.3%

一般会計予算額(歳入)と(歳出)の内訳



軽便与那原駅舎の展示を



質問 資料館の年間5万人の入域客数を達成するために誘客活動た展示内容にならないように、展示物の更新の充実を図っていく。国道などへ誘導の案内板を設置することを検討している。町全体の活性化なので、商工会とのイベント、綱曳資料館、その他の歴史の史跡の活用も含めて足を運んでいただけるよう、誘客活動をしていきたい。また、南部観光協会の組織もあるので広報誌や機関紙に載せるのもやつていただきたいと考えています。県外、県内の情報発信というところについてもインターネットなどの活用も含めて

対策は。
上原企画観光課長 固定化された展示内容にならないように、展示物の更新の充実を図っていく。



積極的にやっていきたいと考えております。

東浜のイルミネーションを大々的に設置できないか

上原企画観光課長 与那原まちづくり推進協議会が主体となって行います。平成26年からイルミ

与那古浜公園のイルミネーション増設ライトアップを



ネーションの数や量が少ないといって、予算を少し増やし、増設をしているところでございまます。今後についても予算を少しづつ足していく、イルミネーションを増やしていく方向で事業を行っていくことになつております。町としても推進協議会のみに任せるのでなく、一括交付金を活用してある程度の量をまとめて増やせないかということを検討しておりますが、他の事業もございま

水路沿いにペットボトルの簡易救助器具の設置を求める

新里農水安全課長

本町におきましても、東浜水路や漁港があり、また今後は水路を生かした観光の振興計画を策定しておりますので、観光客や地域住民の水難事故の未然防止のため、那覇市内の簡易救助器具の設置状況などを確認した上で、本町内の水路沿いへの設置についても、東部消防とともに協議し、積極的に検討して参りたいと

すので、調整をしながら一括交付金を活用して増設ができるいか、推進協議会と一緒に調整をしていきたいと思います。隣接する企業の皆さんにも毎年協力依頼を行つておりますので、さらにまたやつていただきたいと思います。

町の活性化の核となる観光協会設立を早急に



質問 観光協会設立を早急に実現するため、どのような取り組みが行われていますか。

上原企画観光課長 設立に向けて、今後予算、協会の中心となる方、事務局の体制などについて検討を行う必要がある。

古堅町長 積極的に進めていくよう努力する。

質問 観光まちづくりネットワーク等いろんな活動団体などが動き出している。これを網羅してまちづくりに生かすのが観光協会です。早急に取り組んでもらいたい。

質問 観光協会の目的は、町に所

在する自然、歴史、文化、戦跡、各産業などを見つめ直し、それを生かしたまちづくりや地域経済の発展と生活、文化の向上に貢献するものだと思う。平成27年度設置ができないかった理由は。

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」とは

質問 地方創生の内容と進捗状況について聞きたい。

上原企画観光課長 国の総合戦略を踏まえて、各自治体が策定する地方版人口ビジョン、総合戦略の策定に向けて、策定方針の検討を行う。9月までに素案をまとめパブリックコメントをやりながら策定に向け取り組む。

戦後70年は特別な思いで年間を通じて平和祈念事業を

質問 今年は戦後70年、地上戦

を体験させられ約15万人の県民が亡くなり、さらに戦後も米軍占領下に置かれ、今や日米の軍事植民地にさらされている。その沖縄

で世界の平和を願い、子や孫のためにも二度と戦争を起こしてはならない。今年は特別な思いで様々な企画をして

取り組むべき。

玉城総務課長 平成27年度は平和事業に重点を置く。年間を通じて町主催の平和関連事業を網羅した町の戦後70周年事業を計画したい。

民意を無視した辺野古の新基地建設の強行は不正当

質問 安倍政権は県知事の工事中止の申し入れを無視



辺野古新基地建設反対県民集会のようす

要望 東北では震災4年目で三陸鉄道が復活している。ぜひ沖縄もその気になつて取り組むべきだと思う。

上原企画観光課長 近隣町村、関係市町と意見交換、連携を取りながら詰めたい。

古堅町長 推進派を支持したのはどこまでも沖縄を発信し歴史を生かして、観光立県として県益になる。これが私の選択肢である。

して強行している。海では海上保安庁の弾圧、ゲート前での国の「表現の自由」を蹂躪する策動が続いている。県知事選、衆議院選で推進派を支持した町長の見解は。

行政区の統廃合 町の考えは



玉城総務課長

少子高齢化が顕著な中島区、港区、森下区及び新島区については、将来的に合併が望ましいが、現段階ではその高まりがなく、難しいという答申が出されております。まだ総論賛成、各論反対というような部分もありますので、慎重に進めていきたと思います。ただ現実的には少子高齢化という、避けては通れない問題があるのも事実でありますので、様々な機会の中で問題提起もしながら、しつかり議論を進めたいと思っております。

照屋副町長

平成21年の行政区域改善審議会で、私が担当して開催をいたしました。その時の審議委員の皆さんからの答申といたしまし

ては、現時点においては時期尚早ということではございましたが、これから5年以上経つておりますので、いま一度審議会を立ち上げるか、もしくはそれをもう少し拡大した中で別の形で検討、あるいは

いま一度、いろんな問題点を洗い出してしつかりと議論をする時期も来ていると思いますので、今年度はぜひ拡大した形、あるいは審議会も含めてしつかりと議論をしてまいりたいと考えております。

大型MICE誘致状況と経済効果は

上原出納室長

去年の翁長新知事就任後には、平成26年12月19日に、与那原町、西原町、中城村、北中城村、北谷町の5町村の大要請団で大型MICE施設誘致の要請を行つてまいりました。今回沖縄県が設置する大型MICE施設は県の試算では約3,000万円の不足が出るという試算になつております。ただし、そのMICE施設を沖縄県に設置すること

におきまして、相乗効果が全部で400億円あるということで、ことです。

AEDの設置状況と町民への周知は

新里農水安全課長 平成27年度

末には全部で31ヶ所に設置予定となつております。またAEDの整備だけじゃなく、あわせて設置施設の関係者や施設利用者、住民の皆様などにAED

設置場所の周知を図ることとともに、講習や訓練によりAEDを使用できる人材を増やすことが重要であると考へております。実際に操作できる割合についてでございますが、東部消防組合消防本部によりますと、普通救命救急講習修了者、平成20年1月から平成26年12月までの間ですが、与那原町内の在住者としまして708名となつております。

す。また、大型商業施設にAEDを設置させていただきましたが、商業施設の従業員の皆様とテナントの店長の皆様を対象にAEDの操作講習を行つております。



AED操作講習のようす

沖縄県はそれで進めているという

多くの県民が反対している新基地建設 辺野古の現状を町長はどう考える！



質問 私は昨年9月の一般質問でも町長のお考えをお聞きしたのですが、あれから半年余り過ぎました。今でも多くの県民、町民が新基地反対を訴えて抗議活動を行っている状況であります。それでも日本政府は强行に工事を進めております。辺野古の現状に対する町長はどのようにお考えですか。

古堅町長 上原晃議員から辺野古で住民が海上に出て抗議したり、基地ゲート前での行動等、たくさんの中資料を私に持ってきていただきました。新聞報道で私も今までの動きに気をつけて推移を見守っている、新しい基地を作る事に対しては、誰一人沖縄県民として賛成する人はいないと思います。町

質問 日本政府の沖縄県に対する不誠実な対応、沖縄差別、構造的差別、県民の民意を無視し、地元の意見、考え方、話し合いもないまま政府の圧力、強硬な日本政府のやり方は私には全く理解ができない。辺野古の状況を町長はどういうにお考えでしょうか。

古堅町長 政府と県の対立、主張、お互いに理解し合って協力していきながらどう対処すべきか、新しい知事が強い決意をされたが、政府と県が対立構図になつて、この辺も非常に気になる心配の要素であります。推移を見ながら、一日でも早く解決できる方法は何か、強い決意は法廷闘争を意味しているのか、とにかく解決する方法を選択していかねばと考えております。

日本政府は沖縄の民意を尊重し県民の思いを受け止めよ！

民の中にも賛否両論がある、その辺を分析しながらどう対処すべきか、新しい知事が強い決意をされたが、政府と県が対立構図になりましたが、政府と県が対立構図になつて、この辺も非常に気になる心配の要素であります。推移を見ながら、一日でも早く解決できる方法は何か、強い決意は法廷闘争を意味しているのか、とにかく解決する方法を選択していかねばと考えております。

合える事があれば幸いだと思いませんが、冷静に、一時の感情に流されずに沖縄の将来の為にどの選択肢がベストなのか、私は町民の立場から、町益を損なうことがあつてはいけない、沖縄の将来がいい形で進む方向を望むもので、冷静に確認し推移を見ながら対応していくべきだ。

「対馬丸記念館や平和資料館の見学などの学習・平和教育をどう考える？」

質問 学校教育について、小中学校での総合学習の一環として、平和学習にどのように取り組んでいるのかお伺いいたします。

當間教育指導主事 小中学校の平和教育は、生命の尊重、個人の尊厳を基本として、本県の歴史特性に基づき過去の戦争について学ぶだけではなく、人権や命の大切さなどについて考える特別活動や道徳の重要な項目の一つとして年間指導計画に位置付け、意図的に

「先進地の学力向上の取り組み」どう考え、どのように生かすか！

質問 宮古島市の速読の時間導入、学力向上で島おこしの取り組みについてどうお考えか。

岡学校教育課長 宮古島市における速読については私も現地視察に同行させていただき実態を把握することができ、一定の効果がみられることが確認をいたしました。今後、与那原町における教育活動として速読を取り入れるかについては学校への説明、協議を経て検討していきたいと考



計画的に取り組んでいます。

地方創生「まち・ひと・しごと創生」とは



質問 これまで、総合計画という形で方向性を示されてきたが、地方版総合戦略とどう違うのか。

上原企画観光課長 地方版総合

戦略は将来の人口減に向け、町の課題を解決し、よりよい町づくりの推進のために作成するものであり、総合計画との整合性が必要となつてまいります。

質問 内容的に重複する部分があり、策定する業務において予算や時間が無駄になる、総合計画の全体的な計画ではなく、ある部分に特化した基本調査は出来ないのか。

上原企画観光課長 地方版総合

戦略も、全体的な調査を行つて町の方向性を位置づけていくというものになつています。

一括交付金と地方創生交付金は事業対象が違うのか

上原企画観光課長 一括交付金

は沖縄の独自性、特殊性の解決に向けた事業提案、地方創生は子育て世代の住みよい町づくり地方における産業と雇用の創出などの事業提案になつています。

質問 地方創生事業に対する評価、検証はどうするのか。

上原企画観光課長

総合戦略については必ず審議会において評価することになつています。

質問 国の施策で様々な事業が増えしていく中、全庁体制で取り組む覚悟がないとやつていけない、縦割りの体質、人事異動に伴う課題など指摘されている成果を出すためにこれまで以上に町長のリーダーシップが必要だと思うが。

古堅町長 業務量が増え、これはもう縦割り行政では対応が出来ないということで町全体の職員の結束、お互いが補佐し合うことで、横の連携を密にしていくとい

う基本方針に基づいて取り組んできた結果今、全職員が一丸となるところであります。

つて協力体制を整えて対応しているところであります。

「大型MICE施設」誘致要請の現在の状況は

質問 5月には候補地決定と報道されているが町として今後の取り組み、また4市町村で設置した「東海岸サンライズ推進協議会」の事業提案になつています。

質問 でも県知事、副知事へ要請しておるようになっていました。協議会は、与那原町、西原町、中城村、北中城村が連携し東海岸地域の魅力ある町づくりを推進するため力ある町づくりを推進するためには大型MICE施設誘致の要請を行つてきました。

質問 東西の均衡ある発展に繋げるためにも大型MICEは東浜しかないと様々な理由づけて、最後の詰めをぜひ古堅町長にやつていただきたい。

古堅町長 これまで東が見落と



MICE イメージ図

しされていることを訴えてきた結果、知事も東西の均衡ある発展、西東高低とか意識的に使われているのではないかとみているが、ただ最後まで気を緩められません、今、県の三役や議会関係者などの動き等々含めて積極的に情報を収集しております。

地方創生予算を町の活性化の為に



質問 とても分かりづらい。国から県へのメニューを見てみると、教育から福祉からすべて一括交付金と重なっている。本町でも地方創生先行型タイプで、与那原大綱曳まつり事業、福祉に活用している。考え方、伝え方によつて同じよ

がいは？ ですけれども、沖縄の自立と振興を目的に創設されたものです。地方創生におきましては、子育て世代が住みよいまちづくり、地域における産業と雇用の創出、それによる人口減少に歯止めをかけ、地域が目指すまちづくり、活気あるまちをつくっていくという事業です。

宮平生涯学習振興課長



提案 協会を立ち上げれば予算も下りる。スポンサーを募つて



●「スマスモ保育園前」の安全対策を。

質問 一括交付金との事業のちがいは？

上原企画観光課長

一括交付金助成、プレミアム商品券（地域振興券の様なもの）福祉事業等（有償ボランティア）です。総合戦略については新年度に、早めに調査事

質問 他の地域も同じように総合戦略を立てるために1,000万円交付されます。だからもっともっと引締め重く考えてほしい。

御殿山から世持橋を新島側へ渡り、左へ曲がった所の整備計画がない。東御廻りなどで既に人が集まる場所です。ウォーターフロント事業と並行して是非整備を。

上原企画観光課長 まつりへの助成、プレミアム商品券（地域振興券の様なもの）福祉事業等（有償ボランティア）です。総合戦略については新年度に、早めに調査事

質問 他の地域も同じように総合戦略を立てるために1,000万円交付されます。だからもっともっと引締め重く考えてほしい。

その他の質問

うな使いができるのではない
か。分かりやすく伝えないと、どう考えればよいか分からなか
ら町民のアイデアが生かしき
ない。

質問 本町の取り組みについて伺
う。

業の業者を選定し、審議会をやつ
て9月には策定をやつていきたい。
照屋副町長 議員のおつしやるよ
うに、しつかりとしたデータに基
づき、専門の方々に審議員になつ
てもらい、5カ年を見据えて、総
合戦略をしつかりと立ててまいり
たいと考えています。

宮平生涯学習振興課長 ご提案
のありました開催費用についての
スポンサーを募つての大会の開催
ですが、是非積極的に取り入れて
まいります。

大会運営を行つてはどうか。

●「スマスモ保育園前」の安全対策を。

プレミアム付き商品券の発行を



質問

2014年度国の補正予算成立に伴い、各自治体に交付される地域住民生活等緊急支援のための交付金が創設されました。

同交付金を活用してプレミアム商品券の発行を伺います。

上原企画観光課長 プレミアム

商品券は商工会を実施主体として町より補助を行う形で調整を行っております。内容はプレミアム率が2割で1万3,000部を発行する予定、商工会と調整して6月から販売を予定し、使用期限は2月末を期限にして、換金期間の猶予を置きたい、お一人5,000円の上限を設ける予定です。

質問 町は同商品券の販売価格

10,000円で12,000円

分、プレミアム率2割で13,000部を発行予定の調整を行い実施したいとの答弁で、今回50

0円券の商品の量、例えば500円券6枚、1,000円券9枚のセットで12,000円というふうに、また子育て支援の一環として18歳未満の子供が3人以上の多子世帯やひとり親家庭、障がいのある子供を抱える家庭支援枠を設け、同商品券を1冊9,000円、プレミアム率約33%購入あるいは80,000円の同プレミアム率50%で購入という、割増制度の導入取り組みの検討をしていただきたい。

上原企画観光課長 田中議員か

らの御提案のありました多子世帯、ひとり親世帯等々の販売方法、プレミアム率の変更も含めて商工会と協議していく。利用者の販売窓口も設けたい。

質問 今回の商品券がこれまで以上に町民への経済効果、商店街の活性化等消費喚起の流れにつなげればと期待し、取り組みの検討実効の予定で配慮して頂きたい。

子ども子育て支援新制度に向けて！

支援が受けられますので一時間の延長時間を設ける。④あらたな負担や支援、定員に変化はございません。

質問 ①現在の待機児童数の年齢別を問う。②現在の幼稚園児の学童利用状況。③幼稚園の預かり保育は変わるのか。④支援新制度の実施で新たな負担があるのか、定員数はあるのか伺う。

伊集子育て支援課長 ①4月から入所を希望した児童数は254人、2歳児23人、3歳児15人、4歳児が10人、5歳児0人。②学童利用の幼稚園児はいません。③新制度のもとでは幼稚園型の一時預かり事業として創設され、財政



明るい元気な未来っ子達の輝く瞳

女性団体連絡協議会、女性議会開催の進捗を伺う

玉城総務課長 町内の各種女性団体と今後の話し合いを持ち進めたい。女性議会の開催、事業の一環として含め相談調整したい。

質問 女性団体連絡協議会設置、女性議会の開催に向けての連携早急な取り組みを。



その他の質問

- 空き家対策を
- 「町花ハイビスカス」由来は

26年3月の質問、国旗並びに町旗の掲揚はどうなったのか？

庁舎に翻る町旗・国旗



国土強靭化法に関する質問を1年前に行つた、経過説明を求める

新里農水環境安全課長

国土強靭化計画は本町の地域防災計画の上位になります。マニュアル等の各種個別の見直しが必要となると想定されます。

質問 答弁と現状がかなり違う、答弁は誤りであったのか？

玉城総務課長 庁内でいろいろ議論をして、掲げるべきであろうという結論を得て、4月1日より実施に向けて準備を進めていく。

要請 本員は、昨年、防災に関する情報通信の件で、各区にある放送設備や防災無線などをデジタル一括管理でやれないかといふ質問をした。具体的に研究し予算取りをし、確実に実行せよ。

質問 町として「区費等自治会の維持に関する問題」についての調査研究検討委員会みたいなものを立ち上げる考えはないのか

玉城総務課長 今調査研究までは至っていないのが実情。

質問 各区で相違がある区費（自治会費）についてこれで良いと考えているのか？対処を考えないのか。

玉城総務課長 主体はあくまでも区自治会であり、その定めを尊重したい。今後は、区費の問題だけではなく、新しい時代の地域活動との協働、支援のあり方について

ので、しっかりと見直し、整理した上で国土強靭化関連予算、一括交付金事業の活用を含めて対策を講じてまいりたい。

質問 調査、研究が必要だと考えている。

自治会に任せると、生かすところは現実にある、どうするのか。今後は、総務課長と副町長でしっかりと組み立てていただきたい。

27年度予算編成過程での庁内議論は？今後5年間の予想概要を求める

新垣財政課長

例えば、与那原大綱曳まつりへの補助金について花火の打ち上げ場所の確保が厳しいということで、花火代の100万円を縮減している。ただし、花火とは別の形でイベントを実施する方向でまつり委員会への補助を行っている。現時点で4億7千万円の收支不足が生じており財政調査基金を取り崩しての予算編成となつた。5年間の合計で23億円近くの收支不足が生じる見込みである。そのまま行けば平成30年度の決算では実質赤字に陥る可能性がある。

質問 「螢の光、仰げば尊し」を齊唱しなくなっている。継承されるべき歌である、何故か？見解を求める

當富教育指導主事 伝統と文化という意味や音楽的にも大変意義深い曲とを考えている。卒業式に歌うかどうかは学校の判断になるが、卒業式の前などに教材として扱い、継承する事は大切な事と考える。

質問 「螢の光」この曲の中に沖縄の事を取り上げているというのをご存知か？明治初期に作られた歌詞に存在する。文語体だから、あるいは難しいから教えないではだめである、北海道みたいに反対して歌わない教えないでは継承されて行かない。

當富教育長 この伝統ある2曲、学校の教材の中でそれを指導出来ないかどうかも含めて、学校側と調整させていただきたい。

再々度問う 大型スクリーンは今後どうする!!



質問 洗い出しから聞きます。スクリーン自体の予算、設置の予算是、それを踏まえ現在の状況は、移動について進捗状況に変化はあるか、今後の活用方法についてどう考えているか？

玉城総務課長

大型スクリーンの費用ですが、委託料で2,140万円、工事費で2,400万円かかっております。移動の予定については、一括交付金を活用した事業であること、移設となると国や県に対して現状の場所になぜ決めたのか、なぜ今移設なのか、説明する必要があると考えています。ですので移設には相当の理由が必要になつてきますので、時間をかけて移設の有無を検証し



与那原町大型スクリーン



南風原町大型スクリーン



読谷村大型スクリーン

質問

現状のままでは、県や国が懸念する費用対効果の部分が問題になります。その意味からすると説明はつくと思います。要は執行部の皆さんができる場所に設置

いたいと考へております。また移設となると新たに1,700万円程かかります。その辺の財源をどう工面するかも課題になつてくると考えます。今マリンタウン地区に大型MICE施設の誘致も検討されているので、そのことも含め検討していただきたいと考へています。

質問

現状のままでは、県や国が懸念する費用対効果の部分が問題になります。その意味からすると説明はつくと思います。要は執

行部の皆さんができる場所に設置したのが失敗であって、交通量が一番多い場所であるがほとんど見えず、全くその役目を果たしていないといふふうに認めざるを得ない

ようすを映すとか、今議会で町魚に決まった与那原マジックの魚影を映すなどアピールする必要があると思うがどう考える。

照屋副町長

確かに今の場所では効果も薄れているということは否めない事実だと考えております。それに伴って今後与那原町に

一番効果的な場所はどこかということで検討してまいりたいと思つ

要望

今後与那原バイパスも開通しますのでそれも含めてしっかり検討して下さい。

その他質問

- 軽便駅舎について
- 水路憩いの広場について
- 「広場とヤンバル船の利用方法」など。

与那原町の今後2、3年の収支はどのようにになっているか。



新垣財政課長

平成26年度の財形推計を作成中ですけれども、平成25年につくりました財形推計が5年分ありますので、その中身を説明すると、それぞれの年度で財源不足が生じる見込みとなっております。平成26年度から平成30年度までの5年間の収支不足が合計23億円近くとなりますので、財政調整基金、それから公共施設等建設基金、ほか全ての基金を取り崩したとしてもそのままいけば、平成30年度の決算では実質的に赤字に陥る可能性があると考えております。

質問 平成25年度に立てた財政推計の部分と、今現在のシミュレーション、そして現状を当てはめた中で、赤字の見通しが急激に増

えてきた一番の要因というのは何か。

新垣財政課長

国保特別会計への繰り出しが主に、当初8千万円を上限という形でこれまで推移しておりましたが、ここ数年1億何千万、平成27年度については3億円ということで、国保への繰り出し方が主に大きな要因となっているかと思います。

質問 少子高齢化時代に伴うのも含め、いろいろな形で国保が出していくのかなど感じはするが、平



成30年度には実質赤字に陥る見通しの中で、どのような形でプラマイゼロに持っていくような努力をされるか。行革大綱的な部分だと思うが、それについては具体的にでているのか。

提案

財政という部分について

は、私もできるかぎり、いろんな事をやってくれとお願いする立場ですから、財政の裏付けもできるだけやろうといつもりで、ただ欲しい欲しいと言つてはいるだけではダメだという政治信念がある。各担当課長も本当に忙しくて、大変なのもわかるのですが、我々地方から変わっていかなければいけないとおもいますので、ぜひ一緒に頑張りましょう。

新垣財政課長

現在、第6次行政改革大綱を作成中でございます。大綱でございますので、具体的なものがなかなか出てきませんので、それをもとに緊急財政健全化計画のようなものをしっかりとつくっていきたいと考えています。

ております。

その他の質問・提案

● 町が力を入れている観光に対しての見通しは、また、それに対しての事業や予算はどのようになっているか。

今後の事業計画や予算を、もう少し丁寧に、そして真剣に考えないといけない中、以前から提案をしている政策調整課を外部からでも構わないので、設置出来ないか

複合施設の太陽光売電 見込み差額をどうお考えか?



古堅町長 800万円の数字と
いうのは設計監理者、そちらから
専門のメーカーに見積もりを取

質問 太陽光パネルに関しては、最初の段階で日照時間の計算の仕方が間違っているんじゃないかなという指摘もした。けれども、ほぼ間違いない金額ですという返答を受けています。いろんな要素

観光交流施設の建設を承認しています。ある町民の方に、最終的にいろんな要素を説明受けた中で、許可を出したのはお前たち議員だろうという指摘を受けた。そういう指摘を受けた中で今後事業を行うとき、出された資料が本当に正しいかどうか今後チェックしていかないといけない。説明段階の試算金額が甘いのかなどいう指摘を今回言いたいが、それについてどう思うか。

上原企画観光課長 非常に大きいものであると認識しております。まだ手立てについては検討しておりますが、まだ手立てについては検討しております。まだ手立てについては検討しております。まだ手立てについては検討しております。まだ手立てについては検討しております。まだ手立てについては検討しております。まだ手立てについては検討して

質問 当初の売電見込みが約800万円。今回提示された売電見込みが約470万円。その金額差をどうお考えか。



上の森公園跡地に建設された複合施設



4月の町広報に折り込まれた広域連合広報

宮城福祉課長

介護保険料の値上げ、値下げ等の説明は

広域連合が行うのか、市町村が行うのか

届いてますので、4月の広報誌に
折り込む予定でございます。

要望 果たして本当にそれだけ

でいいのか。市町村はパンフレットを広報に折り込んであるので見ていらない人が悪いんじゃないかという返答になると思う。広域連合も行う中で、市町村も対象者の方々に、なぜ上がったのか、下がったのかの理由も含め、そういった説明会を今後開けるような場を持つていただきたい。

り寄せたところその数字が出てきた。専門的な要素だと思い、それを信頼して800万円という数字が出てきたということは、ぜひとも理解いただきたいと思います。しかしながら実際、工事が進んで改めて見積もりをとったところ、約470万円の数字がでたところ、これは主体的に担当課としてチェックすべきだったとい

うことは今後の反省点だとおもいますので、私のほうでも厳しく指摘をしたところであります。

評価

太陽光パネルに関しては、当初設置できるかできない

か。売電金額もゼロになるのかどうなるのかという中、町長を初め、執行部の頑張りのほうで今回設置する段階まで至つている。その部分は非常に評価します。

先の県知事選・衆議院選 町長の関わりは



玉城選挙管理委員会事務局長

③随意契約
は通常の仕様書に基づく入札の手続きではなく、指名式のプロポーサルを実施した。駅舎の展示整備が999万円、100周年式典が1,199万円、両方与那原社中が契約した。

では仲井真、衆議院選では西銘陣道100周年記念事業運営委託業務の随意契約の説明を。

古堅町長 ①仲井真知事が21世紀ビジョンを立ち上げ、41市町村中30数人の首長が現職知事を支し、私もビジョンを進める立場から支持した。衆議院選では、沖縄の発展のため経験と力を備えていることで支持した。

②知事選挙での仲井真氏の立会人は有馬良一氏、衆議院選での西銘氏の立会人は座波朝紀氏。

質問 ①町長は昨年の県知事選では仲井真、衆議院選では西銘陣道に組みしていたが、どの様に関わったか。②両選挙での開票立会人の報告。③軽便与那原駅舎内部展示室整備委託業務、軽便鉄道100周年記念事業運営委託業務の随意契約の説明を。

質問 分からぬのに入札する資格があるか、あえて取り上げた理由は選挙の立会人は両方とも社中の役員、しかも社中の事務所は西銘氏の選挙事務所になつておらず、町長も出入りしている、納得できない。

質問 上原企画観光課長 何に該当するか分からぬのに入札する資格があるか、あえて取り上げた理由は選挙の立会人は両方とも社中の役員、しかも社中の事務所は西銘氏の選挙事務所になつておらず、町長も出入りしている、納得できない。

質問 古堅町長 指摘を受けてびっくりしている。立会人の件も一切かわっていない。事務所の出入りについても全く意識してなく誤解を与えたことに大変遺憾に思っている、今後十分注意する。

上原企画観光課長 部落、地域にある店は車を持たないお年寄、子供達に大変便利な存在であり、ふれあいの場としても果たす役割は大きい。中、大型のスーパーの進出による影響があり商工会を

上原企画観光課長 ③随意契約

は通常の仕様書に基づく入札の手続きではなく、指名式のプロポーサルを実施した。駅舎の展示整備が999万円、100周年式典が1,199万円、両方与那原社中が契約した。

質問 今年の4月から介護保険法が改悪されるがどう変わる。

問、通所介護1、2の方々の受皿の対処はあるか。

宮城福祉課長 包括的ケアシステム、認知症施策の推進、地域ケア会議の義務付け、現在介護保険サービスで行われている要支援1、2の予防給付を市町村での取扱い義務になつている。

宮城福祉課長 町内には要支援サービスを受けている方が100人おり、ただちに対処するのは困難である。検討委員会でプランを立ち上げる。

質問 現状から除外される訪問、通所介護1、2の方々の受皿の対処はあるか。

要望 制度あつて介護なしにならないよう求める。

今年度からの介護保険料どうかわる

各区のまち屋小への支援を

質問 以前は各区、班にまち屋小があり地域に根差し貢献してきた。今は減少している、町は推移を把握し支援、対応してきた。

質問 上原企画観光課長 通り、商品券発行などで支援事業を行つてきた。

質問 古堅町長 まち屋小がなくなつたら車のないおじい、おばあは人に頼むかタクシーを利用するかで金銭的にも難儀をされる。特別な手立てが必要ではないか。

照屋副町長 行政懇談会でも買物難民が生まれる訴えがあつた、活性化に向け取り組む。

議決一覧表

平成27年 第1回定例会 議案等賛否一覧表

	議案名	議員名													結果	
		識名 盛紀	船谷 政喜	山口 修	松長 康二	比嘉 徳雄	上江洲 安昌	当真 聰	喜屋武 一彦	田中 直子	津波 弘	上原 晃	我謝 孟範	仲里 司	城間 盛光	
議案	議案第1号	東部清掃施設組合の共同処理する事務中、し尿処理施設の設置及び管理運営に関する事務の廃止及び加入市町村の変更に伴う財産処分について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第2号	与那原町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第3号	与那原町立幼稚園保育料に関する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第4号	与那原町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第5号	与那原町子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決
	議案第6号	与那原町下水道条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第7号	与那原町の住民が西原町の公共下水道施設を利用する事について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第8号	与那原町国民健康保険高額療養費貸付金権利の放棄について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第9号	平成26年度与那原町一般会計補正予算(第7号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第10号	平成26年度与那原町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第11号	平成26年度与那原町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
陳情	議案第12号	平成26年度与那原町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第13号	平成26年度与那原町水道事業会計補正予算(第3号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第14号	平成27年度与那原町一般会計予算	—	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	修正可決
	議案第15号	平成27年度与那原町国民健康保険特別会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第16号	平成27年度与那原町後期高齢者医療特別会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第17号	平成27年度与那原町公共下水道事業特別会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第18号	平成27年度与那原町水道事業会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第19号	与那原町子ども・子育て支援事業計画について	—	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第20号	与那原町高齢者保健福祉計画について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第21号	町魚について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第22号	平成26年度与那原町一般会計補正予算(第8号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
与那原町 議会だより (平成27年6月)	陳情第1号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情書														採択
	陳情第2号	住民の安全・安心を支える国公務・公共サービス体制の充実を求める陳情書														採択
	陳情第16号	手話言語法(仮称)制定を求める意見書の提出を求める陳情														採択
	陳情第18号	「生活保護基準引き下げ」中止を政府に強く求めるとともに、「付帯決議」の内容を周知徹底し、申請権・受給権を保証し、申請拒否・就労強要・扶養強要などの「人権侵害」は行わないことを求める陳情														採択
	委員会提出 議案第1号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める意見書	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出 議案第1号	委員会提出 議案第2号	住民の安全・安心を支える国公務・公共サービス体制の充実を求める意見書	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	委員会提出 議案第3号	手話言語法(仮称)制定を求める意見書の提出を求める意見書	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	委員会提出 議案第4号	「生活保護基準引き下げ」中止を政府に強く求めるとともに、「付帯決議」の内容を周知徹底し、申請権・受給権を保証し、申請拒否・就労強要・扶養強要などの「人権侵害」は行わないことを求める意見書	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議員提出 議案第1号	民意を無視し、辺野古沖埋め立て作業を強権的に強行する政府に対して抗議し、米軍新基地建設の中止と普天間基地の閉鎖・撤去を求める意見書	—	退	×	退	○	○	退	退	○	○	○	○	退	○

* ○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…退席 * 議長は裁決に加わらないため—で表示

ヨナバルマジク

町魚として認定

3月定例会において、議案第21号「町魚について」が原案のとおり可決され、ヨナバルマジク(和名:タイワンダイ)が町魚として認定されました。



ヨナバルマジクは古くから与那原という名前のついた唯一の魚であり、そのほかにも与那原にまつわる口伝があります。

町花木(デイゴ)・町木(リュウキュウコクタン)
町花(デイゴ)と共に町民に親しまれる存在を目指します!!

町魚として認定されたヨナバルマジク

その由来とは..

きこえのおおきみ

聞得大君が、琉球発祥の地、久高島に参詣する途中に強い逆風に遭い、薩摩の国に漂流し、一命をとりとめ、無事帰還するが、その時、既に彼の地で懷妊しており、王府からの招きを快しとせず、御殿山に庵を結んで一生を終えた。この時に生まれた子どもはお側人により「タジクナリヨー、マジクナリヨー(タジクになって来いよ、マジクになって来いよ)」と言われながら海に流されたといわれている。それがタジク、マジクとなり、与那原の海に帰ってきたというのがヨナバルマジクの由来といわれている。

きこえのおおきみ

聞得大君…琉球王国最高位の権力者である国王のおなり神に位置づけられ、国王と王国全土を靈的に守護するものとされた。

平成27年4月1日付の人事異動により、議会事務局体制が新しくなりました。事務局長であった当山正が平成27年3月31日をもって定年退職し、補佐職であつた照屋基が新局長へ昇任となりました。また、新たな事務局員として照屋朝也が配属となりました。新たな事務局体制は、新局長の照屋基、7年目の辻土名梢、1年目の照屋朝也の3名となります。



新事務局員 照屋朝也



新事務局長 照屋 基